

'15.12

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南岩男
発行人住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)☎650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 足立 誠
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第700号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成27年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲天然国産猪肉専門卸「おゝみや」本店と「ぼたん鍋」「焼きぼたん」

Contents

■ 県連合会Letter ————— 2~3頁

- ・ 福祉共済検討会議
- ・ 商工会幹部研修会
- ・ 近畿ブロック商工会職員協議会
第4回経営支援事例発表近畿大会
- ・ 県女性連 指導者県外交流研修会

■ あなたのまちの元気な企業(篠山市) 4頁

■ 商工会Letter ————— 5~6頁

- ・ 但馬初! エクスペリエンスマーケティングセミナー
..... (香美町)
- ・ いながわ町(まち)ぶらサイクルロゲイニング
..... (猪名川町)
- ・ 第1回 大鳥圭介検定 (上郡町)
- ・ なごみの灯り作り体験 (姫路市)

現在、二代目大見春樹氏が代表取締役社長を務め、篠山名物の猪肉を加工・販売している天然国産猪肉専門卸のトップ企業である。猪肉は主に「ぼたん鍋」を提供している料理店や旅館、贈答用として百貨店やジビエ料理専門などに卸している。

また、一般小売は本店と丹南店、三田店と通信販売を行っており、三田店ではレストランが併設され、「ぼたん鍋」や「焼きぼたん」を食することができる。この時期は観光客だけでなく、県外からも直売店ならではの新鮮度高品質な「おゝみや」の猪肉(ぼたん)を目当てに多くの来客がある。(詳細は4頁)

安心安全高品質の丹波の旬をお届け

天然国産猪肉専門卸店「おゝみや」
(篠山市)

株式会社 おゝみや は篠山商店街の西の入口に位置する篠山市乾新町にて、アイスクリーム店「大見商店」として昭和24年に先代の大見健氏が創業した。

福祉共済検討会議

県連合会は、10月20日、県商工会館において、第1回全国商工会員福祉共済検討会議を開催した。

同共済は、会員事業所の福利厚生の上と新しい収益事業の創設を目的に全国連が平成14年に立ち上げた。本会では当時、県共済と連携し、商工安全共済の取り扱いを決めたため、福祉共済の

平成27年度商工会幹部研修会を開催

県連合会は、10月22日、南あわじ市「うめ丸」において、平成27年度商工会幹部研修会を開催した。

対象は県下商工会正副会長等で、約120人が参加した。

研修会に先立ち、木南会長が挨拶。11月10日に神戸市で開催する商工会青年部全国大会への支援と協力について要請した。

続いて、兵庫県淡路県民局長尾原勉氏が来賓祝辞の中で淡路地域の魅力などを紹介した。

その後、研修会に先立ち原子力発電環境整備機構の伊藤眞一理事から「高レベル放射性廃棄物の最終処分」について現状等

取り扱いを行わないこととした。

しかし昨年度、全国連と全日本火災共済協同組合連合会（日火連）が提携し、県共済においても福祉共済の取り扱いが可能となり、未導入の県連に対し、この度その推進について全国連から要請があった。

商工安全共済導入時に、福祉共済と比較しつつ各商工会の意見を聞いたうえで導入を決定したため、今回の要請に対しても、慎重な構えをとることとなった。

の説明があり、廃棄物対策に関する国の取り組みについての周知と共に協力のお願があった。

「研修会」では、「企業が生き残るためのBCP」巨大地震にどう備えるか」と題し、ひらきプランニング株式会社代表取締役 平野喜久氏が講演。BCPは事業継続計画や緊急時企業存続計画と訳される。ここ

30年以内に予想される南海トラフの巨大地震にどう備えるかは、企業にとっての重要課題



▲巨大地震への備えについて語る平野氏

現在における中小企業政策に始まり、小規模企業振興基本法により小規模企業に焦点が当てられた意味を強調。企業への新事業や支援機関である商工会への予算の拡充等を紹介し、おおいに活用して欲しいと話があった。

実際に導入することとなった際の懸念点や課題等について現場の声を聞くため、各ブロックから選出された検討委員会を設置。

オプザーバーとして参加した全国連会員サービス課の高田課長、県共済の山村常務にも参画を求め、福祉共済導入の可否について検討を行った。

今後協議を重ね、その結果を共済事業委員会や理事会に答申し、それをもとに年度内に結論を出す予定である。

となっており、従来の企業防災とは全く違う観点が必要となる。このことから自社のPRに役立つ等、実際に作成した企業の事例をあげながら話があった。

「研修2」では、全国商工会連合会専務理事の乾敏一氏から「商工会をめぐる中央情勢について」と題して話を聞いた。戦後から

近畿ブロック商工会職員協議会 第4回経営支援事例発表近畿大会

第4回経営支援事例発表近畿大会

10月30日に近畿ブロック商工会職員協議会（桐村秀明会長）主催による第4回経営支援事例発表近畿大会が和歌山県ホテルグランヴィア和歌山にて開催された。近畿7府県から約130人の商工会職員が集い、兵庫県からは17名が参加した。

各府県の代表7名による支援事例が発表され、今年度は商工会が取り組む伴走型支援を題材にした支援事例や、平成26年度から始まった小規模事業者持続化補助金を活用した支援事例の発表が特徴的であった。

審査委員長は和歌山大学経済学部長の足立基浩氏が務め、各発表者に対して講評が行われたのち審査結果の発表があった。

最優秀賞には福井県代表の越前市商工会の牧野太郎氏が選ばれ、優

秀賞には滋賀県代表の東近江市商工会の澤村浩正氏が

選ばれた。兵庫県代表の養父市商工会上垣英暁氏は敢闘賞であった。

なお、第4回経営支援事例発表近畿大会の様子は、経営指導員WEB研修サイトの実践コンテンツメニューにて後日配信される。

発表者：奈良県・大和郡山市商工会 南孝明／大阪府・阪南市商工会 大塚将之／兵庫県・養父市商工会 上垣英暁／福井県

・越前町商工会 牧野太郎／和歌山県・紀美野町商工会 今出基詞／京都府・南丹市商工会 古田孝之／滋賀県・東近江市商工会 澤村浩正（発表順・敬称略）

表彰式の模様 左から3人目 養父市商工会 上垣 英暁氏



▲表彰式の模様 左から3人目 養父市商工会 上垣 英暁氏

12月のこよみ

- 7日(月) 管理職養成研修会
- 10日(木)～11日(金) 全職協下期研修会
- 14日(月) 補助金管理システム研修会
- 15日(火)・22日(火) 税務研修会
- 16日(水) 第2回人事管理委員会
- 18日(金) 第3回理事会・県幹部との交流会

1月のこよみ

- 13日(水) 経営支援コミュニケーションスキル向上研修会
- 17日(日) 職員統一採用試験（一次）
- 18日(月) 第3回女性部幹部講習会
- 20日(水) 青年部 経営革新研修会
- 21日(木) 経営革新フォローアップ支援研修会
- 23日(土) 商工青年同友会賛詞交歓会

県女性連

商工会女性部指導者 県外交流研修会

～商工会女性部全国大会 in 東京に参加～

県女性部連合会（坂本ひとみ会長）は、10月7日～8日に商工会女性部指導者県外研修会を開催した。

本研修会として、7日に東京都渋谷区で開催された「第17回商工会女性部全国大会 in 東京」に63人が参加し、全国各地からは約3,000人の女性部員が集まった。

大会では、各ブロック代表6人による主張発表大会が開催され、最優秀賞は、中国・四国ブロック代表・香川県さぬき市商工会女性部の寒川福見氏が受賞した。同氏は、「女性部活動に参加して～部員増強の取組み～」と題し、「女子力アップセミナー商売繁盛手習い塾」を年間を通して

開催したことを発表。内容は、セミナー出席者に入部の声掛けを地道に継続した結果、平成26年度において新入部員数全国3位という結果を残したというものだ。そうした地道な取組みは多くの参加者に共感を得た。

また、大会運営については、地元商工会女性部の心からのサポートにより、円滑に進んだ。8日は東京都内の「築地場外市場」と「浅草寺」を視察。21人が参加した。好天にも恵まれ、優れた生鮮産品や特産品を見学することができた。

本研修会は、他府県の女性部の頑張りを感じることができるとともに交流も深めることができ、有意義なものとなった。



▲大会会長の末武栄子氏（新潟県）



▲浅草寺・視察での集合写真

～新規職員募集のお知らせ～

この度、兵庫県商工会連合会では新規職員の募集を行います。

募集人員 若干名

受付期間 平成27年12月1日(火)
～平成28年1月6日(水)【当日必着】

一次試験日 平成28年1月17日(日)

募集内容 詳細につきましては、下記ホームページをご覧ください。

兵庫県商工会連合会 <http://www.shokoren.or.jp/>

兵庫県商工会連合会 総務部 職員研修課
〒650-0013 神戸市中央区花隈町6-19
TEL：078-371-1264（職員研修課直通）
078-371-1261（代表）

兵庫信用金庫	姫路信用金庫	播州信用金庫	日新信用金庫	西兵庫信用金庫	中兵庫信用金庫	但陽信用金庫	但馬信用金庫	神戸信用金庫	淡路信用金庫	尼崎信用金庫
--------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫 ATM での入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部の ATM は除きます）



ジブラルタ生命は、お客さま一人ひとりを大切に心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”

～ジブラルタ・ロックのように安心～

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています



中小企業経営者の皆さまへ

連鎖倒産から中小企業を守る! 経営セーフティ共済

もしも取引先が倒産したら! そのときの備えは万全ですか?

「経営セーフティ共済」に加入していれば、万が一取引先が倒産しても回収困難となった売掛金相当の資金を借り入れることができます。

国のセーフティネット対策の柱の一つです!
ポイント

- ①取引先が倒産した場合、掛金額の10倍の範囲内(最高8,000万円)で被害額相当の共済金の貸付けが受けられます。
- ②共済金の借入条件は無担保、無保証人。
- ③掛金は税法上、掛金(法人)もしくは必要経費(個人事業)に算入できます。
- ④40ヶ月以上納付し、任意解約した場合、100%掛金が戻ります。(12ヶ月未満は戻りません。)

●お問い合わせは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください。

あなたのまちの**元気な企業**

天然国産猪肉専門店「おのみや」(篠山市)

丹波の旨いもの、こだわりの逸品が満載

篠山名物

「ぼたん鍋」と共に

「おのみや」の創業地、篠山市は、平成27年4月に、「丹波篠山デカンショ節」をストーリーのテーマとした「民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶」が日本遺産に認定された。

そのデカンショ節の一節に「雪がちらちら 丹波の宿に 猪が飛びこむ 牡丹鍋」と歌われる情景が丹波篠山にあるように、食文化として「ぼたん鍋」は篠山が発祥の地になっている。明治41年に歩兵第70連隊の駐屯地が篠山に設けられ、全国から血気盛んな軍人が集まり、「ぼたん鍋」を食した。日本の猪肉の三大産地【静岡(天城)・岐阜(郡上)・兵庫(丹波篠山)】の中でも、篠山の猪肉の旨さが群を抜いて全国に知られるようになった。また「ぼたん鍋」は平成19年に「食のプロが選ぶ郷土料理全国百選(農水産省)」にも選ばれた。



▲大見社長

天然国産猪肉専門店
トップ企業へ

「おのみや」は昭和24年にアイスクリーム製造販売店として創業し、春から夏場のみの商売だった。冬場の事業展開を模索する中、先代の祖父が猪の売買を篠山で最初に行っていたことで、冬場のごく限られたシーズンだが、猪肉の需要があることから、猪肉を旅館や料理屋へ卸すようになった。

名所旧跡の多い篠山の地において「おのみや」の歴史は浅く、当初は猪肉専門店としての認知度は低かった。しかし、昭和38

年頃にオリンピック好景気もあり、事業者の間にはステータスとなる狩猟ブームやカラーテレビの普及が本格化したのを機に、当時としては珍しいテレビCM広告を行い、一躍「猪肉専門店おのみや」の名前は関西一円に知れ渡りようになった。

「安心安全な天然国産猪肉の安定供給」が使命

猪の狩猟期間は11月15日から2月15日の3ヶ月間と決められており、野生のため仕入れの目利きはもちろんだが、安定した捕獲は困難な状況にあることから、本当に美味しい高品質な猪肉を在庫できるのは限られている。料理店では「高鮮度のチルド食材」のニーズが高いことから「高鮮度高品質の猪肉の安定供給」が絶対使命となっている。このため、現社長の

▲プロトン凍結機



大見氏はいち早く「プロトン凍結機(高鮮度維持凍結機)」を導入、更に「X線異物検査」「真空二次殺菌」の機器も導入した。野生であるにも関わらず猪肉に固体識別番号を付与し、「トレサビリティ」まで導入し、「安心安全な天然国産猪肉の安定供給」に着手した。

猪肉を食す食文化を
広めるトップ企業の
チャレンジ

食の安心安全への取組みに併せて、「兵庫県成長期待企業」や「経営革新」、「農商工フアンド」及び「5つ星ひょうご」、そして「ひょうごふるさと応援・成長支援企業」さらには「ひょうごプロジェクト」など数々の認定採択を受けている。また、「レストラン事業」に取り組んだり、「鹿肉生ハム(今年12月完成予定)」、「猪肉の生ハム開発(平成28年度中の完成を目指す)」など篠山地域の猪の食文化を広めるための取組みを積極的に行っている。

▲三田店



【企業概要】

社名/株式会社おのみや
代表者/大見 春樹
住所/〒669-2335 兵庫県篠山市乾新町40
本店/☎079-552-0352
URL:https://www.oomiya.com/
年中無休 9:00~18:00
三田店/☎079-562-2314
URL:http://www.botan-nabe.com/restaurant/
水曜定休 11:30~21:00



▲5つ星ひょうご商品

会報持参者への特典

今回、大見社長のご好意により、三田店のレストランでは「ぼたん鍋」・「焼きぼたん」をホームページから予約、または本紙「商工連会報」持参者には1割引の特典があります。ぜひ旬の味を一度ご賞味ください。

青年部主催

香美町商工会

但馬初！エクスペリエンス マーケティングセミナー開催

香美町商工会（朝倉富征会長）、青年部主催によるマーケティングセミナーが、10月16日香美町の国民宿舎「ファミリアイン今子浦」で開催された。

講師はエクスペリエンスマーケティングセミナーを提唱する藤村正宏氏を招いて行われ、平日の昼間の開催、有料ということにも関わらず、セミナーの告知からわずか9日ほどで100人の定員に達した。

地元香美町はもちろん、但馬



▲熱心な受講生に藤村氏も講演に力が入る

全域をはじめとする県内各所、県外からも参加者が集まった。

「さらば安売り」というテーマで、安売りしなければモノは売れないという固定概念を覆したセミナーであった。「この会社の商品が欲しい」というのではなく「この人から商品を買いたい」と思ってもらえるような人との関係性を築きあげることがこれからの経営に繋がっていくということに気づかされた。

きつと、多くの経営者が少し忘れかけていたことにも触れられた内容であり、そして、刺激を受けた後継者も多いことに違いない。

地域を活性化するためには、多くの経営者や後継者が元気でいなければいけない。

今回のセミナーで話を聞き、刺激を受け、今後の地域の発展に少しでもつながってもらえれば商工会として一会員として嬉しい限りである。

ひょうご支援の扉

プラスαの
新たな価値を加えた
女性の視点での商品開発



朝来市商工会
経営支援課主任
齋藤 千恵

女性の進出が各分野で著しい昨今、女性視点での新たな価値を加えた商品開発が増えていきます。朝来市商工会においても、今年度、ひょうごまちおこし支援事業を活用し、女性部員が中心メンバーに加わり、地元食材を使った漬け物の商品開発を行っています。

この事業は、平成24年度竹田城跡人気が高まる中、「せっかく観光客がたくさん訪れるようになったのだから、女性部で竹田城跡以外の魅力もPRできるんじゃないか」という何人かの女性部員の声がかきつけで始まりました。この声をもとに、事業の立案を行い、平成25年度と26年度に当会女性部で「お茶漬け処くばあばの手づくり店」を期間限定オープンすることになりました。急増する竹田城跡への観光客に対し、ハード、ソフトともに受入れ体制が追いつかず、経済波及効果が十分でありません。そこで、女性部員が店

員となり、住民だからこそ知っている地域の情報発信と女性ならではのおもてなし（田舎のおばあちゃん家に帰ったような雰囲気演出）を行うことで、朝来市内への回遊を促し、また朝来市のファンを増やしてリピーターとなってもらうための地域活性化事業に取り組みました。

空き店舗を古民家風に改修し、朝来市産の美味しいお米と地元野菜を使った漬け物のお茶漬けセットを中心に販売したところ、営業日には連日多くのお客様にお越しいただき、朝来市の更なる魅力の発信を行うことができました。

その中で来店者へアンケート調査を行ったところ、漬け物の商品化を希望する声が多く、今年度は人気の高かった漬け物を中心に商品化に取り組んでいます。

現在、朝来市産の茄子と市内酒造会社の酒粕を使用した茄子のからし粕和えの他、朝来市の食材を利用した3種類の商品ができあがりました。これらは、安心安全に配慮し、地元の食材を無添加で「おばあちゃんを作ったお漬物」の雰囲気を感じていただくことを意識して作成しました。

また、パッケージはなるべくごみが出ない様にリサイクル

ルできる素材で簡易な帯包装にしました。今後、全国物産展、姫路のアンテナショップ等で行うテストマーケティングの反応をもとに、更なる商品展開へ活かしていく予定です。

そして重要なのは、ボランティアでなくキチンとビジネスとして成立させることです。今後は、プロモーションを行うなどし、販路の確立に取り組んでいきます。

女性ならではの気配りや感性、また財布のひもを握る主婦の視点などをプラスαのサービスとして商品に加えることで、各分野で今後も様々なビジネスチャンスがあると思います。朝来市においても、女性の起業家は年々増加傾向にあります。実際私が支援させていただいている事業所の中にも、女性視点を生かして美と健康を意識したものの、無農薬農産物を使ったもの、心のケアを意識したものなどの商品開発、広告宣伝やブランディングなどの相談も増えていきます。

同じ女性として、「女性ならではの視点でプラスαのサービスを商品に」そんな方のサポートを今後も行っていきます。

猪名川町商工会 平成27年地域活力増進事業

いながわ町まちぶらサイクルロゲイニング 開催

猪名川町商工会（安井一弘会長）は、去る10月18日、猪名川町全域を活用した「いながわ町ぶらサイクルロゲイニング」を開催した。

ロゲイニングとは与えられた地図を基に、エリア内に設置されたチェックポイントを制限時間内にできるだけ多く回り得られた点数を競うスポーツである。

猪名川町の地域資源やお店の魅力を伝えるため、ポイントは町内の名所・旧跡などをメイン



▲当日渡された地図で周遊ルートを検討

に町内の会員飲食店舗を含め、計41カ所を設定した。また飲食店舗には事前におもてなしや情報

発信に関するセミナーを行い、受け入れ体制も整えた。

今回初めて開催するイベントのため集客面で不安があったが、周辺のサイクルショップへの案内やプレスリリース、フェイスブック等で周知活動を行った結果、予定定員の100人が集まった。

当日は晴天に恵まれ、様々な地域（遠い所では岡山や奈良からの）のサイクリストが同町を訪れ、イベントを通して楽しい一日を過ごした。参加者アンケートでは楽しかったという感想が100%。また「自然豊かな素晴らしい町」「飲食店のランチが美味しかった」「また走りしてきた

い」等の感想が寄せられた。飲食店舗も当日は多くの参加者で賑わい、料理や接客を通じておもてなしにつとめた。

猪名川町の自然や歴史そしてお店の魅力を知っていただくきっかけになる有効な事業となった。



▲女性の方も多く参加

上郡町商工会

第1回 大鳥圭介検定

（東京、埼玉などからも受験）

上郡町商工会（小河清之会長）では去る10月10日、同町生涯学習支援センターにおいて「第1回大鳥圭介検定」を実施した。

同町出身で、幕末から明治期にかけて武人、学者、教育者、さらには政治家として活躍した大鳥圭介の実像を、広く町内外に知ってもらうため企画したもので、開会にあたり、主催者として小河会長が挨拶。「圭介は、『我

を捨てて生涯を世のため国のために捧げた人。本日の検定試験を、この郷土の偉人を深く知る契機としてほしい」と述べた。

また、検定試験の準備を商工会とともに進めてきた同町の遠山寛町長は、「今年も著名な歴史作家である伊東潤氏が、圭介を主人公とした小説『死んでたまるか』を著した。町としても、圭介再評価の機運が高まる中、



▲検定の当日風景 女性の受験者も多数

放送局などに直接掛け合うなどドラマ化に向けた努力を続けており、いずれは実現したい」と

いう趣旨の挨拶をした。

同検定に町内外から87名が応募。遠く東京、横浜、埼玉、石川、京都などからの受験もあり、そのほとんどが若い女性ファンで、修士論文に圭介を取り上げるといふ大学院生も。

検定終了後は、圭介の実家跡に建てられた資料館（「いきいき交流ふるさと館」）に足を運び、圭介塾の猪尾塾長や生誕地保存会の小林会長らと懇談しつつ、その遺徳を偲んだ。

姫路市商工会

なごみの灯り作り体験

姫路市商工会女性部（難波百合子部長）は10月15日、同商工会館本所（同市夢前町前之庄）で豊岡市商工会女性部竹野支部長の花房順子氏を講師とし、「なごみの灯り」作りを楽しんだ。

同女性部では、地域資源を活用した豊かなまちづくりに向け、体験講習を企画。「なごみの灯り」は但馬・竹野浜の流木を再利用した枠に、日本各地の和紙を彩った行灯（あんどん）

この日、女性部員は素朴な光を放つ「灯りの作品」作りに熱心に取り組んだ。参加者は「地域資源の活用例として、なごみの灯り作りは参考になった。今後、地域再生のための特産品づくりに臨みたい」と話していた。



▲ひとつの灯りを作りあげる女性部